

情報化施工の実務

発刊のご案内

平成 22 年 7 月 23 日 社団法人 日本建設機械化協会

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より、当協会の事業推進につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 20 年 7 月に「情報化施工推進戦略」がとりまとめられ、国土交通省の行う直轄事業の「道路土工、舗装工、河川土工については、2012 年までに情報化施工を標準的な施工・施工管理方法とする」ことが位置付けられました。また、平成 21 年 3 月に閣議決定された「社会資本整備重点計画」においても「情報化施工の普及を促進する」とされたところ

です。当協会におきましても、これらを踏まえ、昨年 11 月に情報化施工の入門書として「情報化施工ガイドブック 2009」を出版致しましたが、依然として情報化施工に関するテキスト、実務参考書は十分とは言えず、情報化施工に携わる人材を育成し、普及を促進していくためには、その充実が望まれているところです。

そのため、この度、第二弾として情報化施工の中でも主要な技術であるマシンコントロールシステム（MC）、マシンガイダンスシステム（MG）に必要な三次元設計データの簡便な作成方法等 MC、MG の実施に当たって必要な実務的な事項をとりまとめた「情報化施工の実務」を発刊致しました。

つきましては、実務者に必携の書として建設業者はもとより発注者、レンタル業者、建設機械メーカー等も含めまして情報化施工に関係される皆様には是非ご利用いただきたくご案内申し上げます。

敬具

◆内容

第 1 章 はじめに

本書の内容、専用システムの調達、情報化施工実施までの手順

第 2 章 三次元設計データの作成

三次元設計データの作成手順、路線データ及び TIN データの作成手順、路線データの作成、TIN データの作成方法

第 3 章 座標計算又は二次元 CAD による TIN データ作成

メッシュデータ取得（平面座標）、メッシュデータ取得（標高座標）、設計データ作成ソフトへの読み込み

第 4 章 JCMA 専用ツールによる TIN データ作成

JCMA 専用ツールの概要、JCMA 専用ツールによる TIN データ作成

第 5 章 移動局への専用システムの装備

移動局の装備手順、モータグレーダの装備

第 6 章 基準局の設置

GNSS 基準局の設置、TS 基準局の設置

第 7 章 用語解説

◆本の体裁（A4 版 カラー 本編 92 ページ）

◆特徴

- ・国土交通省が定めた情報化施工に関する各種基準等を踏まえた内容。
- ・図、写真、表を使い読みやすく理解しやすい構成。
- ・MC、MG を対象に記述。
- ・特に、実施に当たって課題となる三次元設計データの作成について詳細に記述。

◆定価（税込み）

会員：1,800 円（本体 1,715 円）、一般：2,100 円（本体 2,000 円）（送料 400 円は別途いただきます。）

